

2013 年 7 月 8 日

高速画像処理技術の事業化を目指す (株)エクスビジョンへの投資を決定

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 能見公一）は、株式会社エクスビジョン（以下「エクスビジョン」）（本社：東京都文京区、代表取締役社長 藤井照穂）に対し、同社の今後の製品開発等に必要な成長資金として 1.8 億円を上限とする投資を行うことを決定しました。

エクスビジョンは、東京大学の石川研究室において独立行政法人科学技術振興機構等の支援を受けて開発された高速画像処理技術とその応用システムの研究開発とライセンスに取り組むベンチャー企業です。

同技術は、安価な市販の CMOS イメージセンサーによる高速画像認識で世界トップレベルの優れた応答性と追従性を有するジェスチャー・ユーザーインタフェースを実現します。同技術は、今後、スマートテレビ、デジタルサイネージ、医療機器モニターなどのカメラへの搭載が期待され、さまざまな機器をカメラを通して操作するジェスチャー・ユーザーインタフェースの日本発のプラットフォームの構築を目指します。

INCJ は、他のベンチャーキャピタル等と協力しながら、同社に対して今後の製品開発等に必要な資金を供給するとともに、役員の派遣、事業開発体制の強化、戦略的提携先の開拓支援等の経営面でのサポートを行い、我が国の産学官連携の成功事例となるよう支援してまいります。

株式会社エクスビジョンについて

設立	2009 年 1 月
事業内容	高速画像処理技術とその応用システムの研究開発及びライセンス
本社所在地	東京都文京区本郷 3-32-5 本郷ハイツ 902
代表取締役社長	藤井 照穂（ふじい あきお）
URL	http://www.exvision.co.jp/

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJは、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

INCJでは、これまでに合計40件・総額約6,200億円の投資決定を発表しました。当面、環境エネルギーにも関連するエレクトロニクスやITの分野、バイオ・ライフサイエンス分野、水ビジネス等インフラ関連分野などにおいて、知財ファンドによる先端的な基礎技術の事業展開、ベンチャー企業等の事業拡大、技術等を核とした事業の再編・統合、海外企業の買収等による積極的な海外展開などに対してハンズオン投資を行ってまいります。

(本発表資料のお問い合わせ先)

(株)産業革新機構（INCJ） 企画調整室 伊藤・相田・望月
東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング21階
電話：03-5218-7200（大代表）